

令和2年1月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和2年1月24日（金）午後3時30分～午後5時

場 所：大野市役所 談話室

大野市教育委員会 1 月定例会 次第

令和 2 年 1 月 2 4 日 (金)

午後 3 時 3 0 分～ 談話室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 松谷委員

2 1 2 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第 1 号 大野市化石保護規則の一部を改正する規則案

議案第 2 号 大野市教育振興基金設置条例の一部を改正する条例案

議案第 4 号 大野市史編さん委員会設置条例を廃止する条例案

議案第 5 号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について

議案第 6 号 大野市結の故郷伝統文化認証審査会委員の選任について

議案第 7 号 令和元年度大野市社会教育功労被表彰者の承認について

5 付議事項

1) 2 月の行事予定について

資料 1

・ 2 月定例教育委員会 2 月 2 8 日 (金) 午後 3 時 3 0 分～ 談話室

2) 乾側小学校耐震対策に関するアンケートについて

資料 4

6 その他

1) 1 月の業務報告について

資料 2

2) 小中学校の卒業式について

資料 3

3) 指定学校の変更許可について

4) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員	關園子
	委員	馬道保
	委員	松谷由美
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	中村吉孝
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

1人

## 【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 1 月定例会を開会する。

——<大野市教育理念の唱和>——

## 【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、松谷委員に願います。

## 【1 2 月定例教育委員会の会議録の承認について】

【教育長】次第に基づき会議に入る。1 2 月定例教育委員会の会議録の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<書記説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】1 2 月定例教育委員会の会議録について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】1 2 月定例教育委員会の会議録については、提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】1 2 月に馬道委員と松谷委員が教育委員会委員に任命された。松谷委員は本日が初めての会議となるので、一言あいさつをお願いします。

——<松谷委員あいさつ>——

## 【議事】

【教育長】議案第 1 号 大野市化石保護規則の一部を改正する規則案について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第1号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第1号については、提案どおり承認する。

議案第2号及び議案第4号は、市議会の議決を経て決定する案件であり、議案第5号から議案第7号は、個人情報が含まれる案件であるため、本日の審議は非公開とし、会議録及び議案は、個人情報を除いて後日公表する。

### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 2月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】2月の行事予定については、以上とする。

付議事項2) 乾側小学校耐震対策に関するアンケートについては、検討過程にある案件であるため、本日の議論は非公開とし、会議録及び資料は、アンケート実施後に公表する。

### 【その他】

【教育長】その他1) 1月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【關委員】今週、ふるさとかるたの大会があるが、五色百人一首の大会について提案したい。五色百人一首は百人一首を20枚ずつ色分けしたものであり、一色で遊べば5分程度で決着がつく。取り札だけを購入することもできるので、取り札を複数セット購入すれば、一度に多くの子どもが楽しむことができる。中学校から国語の授業で百人一首を学ぶことになるが、小学校では、ある程度取り組んでいる学校と取り組んでいない学校がある。取り組んでいない学校では、まったく百人一首で遊ばず、暗唱するようなことはあるかもしれないが、ただ暗唱するだけでは忘れやすく、しっかり自分の中に入ってこない。遊びを通して覚えることで、自分の中に残り、力になっていくと思う。ふるさとかるたは時間がかかるので、生涯学習課で五色百人一首の大会を開催してもらえると良いと思う。生涯学習課が大会を開催することになれば、各小学校で教員に負担がかからない程度に、年間を通じて休み時間などを使って計画を立てて取

り組むことができると思う。普通の百人一首だと時間もかかるし、たくさんのかるたを覚えないとできないが、五色百人一首は敷居が低く、初心者でも札を取ることができる。実際に、小学校の1, 2年生にやってもらったところ、初めてなので取れなくて当たり前と思っていたが、取れなかったのが悔しかったからもう一回やりたいというようになった。スポーツが得意ではない子どもにも輝ける場所をつくるという観点からもお願いしたい。

【教育長】五色百人一首とふるさとかるたの実物があるので、それを各委員にご覧いただいて、意見をお聞かせ願いたい。

——<五色百人一首とふるさとかるたを確認>——

【生涯学習課長】ふるさとかるたは、読み札や絵を手作りで作ったという経緯がある。昨年も關委員から同様のご提案をいただき、講師の関係などのご提案どおりのことはできなかったが、何かできることをということで、各公民館に五色百人一首を配置した。また、図書館では月に一回、1時間程度、百人一首の会を開いており、毎回、6人ぐらいが参加している。

【關委員】公民館に五色百人一首を置いただけでは効果が出ない。図書館の百人一首の会は土曜日の3時ぐらいなので、なかなか子どもが参加できない。よほど本やかるたが好きな子どもでなければ参加しない。そもそも村部の子どもは一人で図書館に行けないので参加者が限定される。小学校で少しずつ百人一首の時間を設ければ全ての子どもが体験できる。

ふるさとかるたもいいのだが、勝敗を決めるのに、観光編、自然編、人物編の全部で競うため時間がかかる。

【馬道委員】ふるさとかるたは各学校に配布されており、学校では、学活の時間や国語で字を習った後に使っている。ふるさとかるた大会のシステムは、各公民館と各児童館で予選を行い、その代表が決戦大会に進むことになっている。放課後子ども教室や放課後児童クラブでも触れ合う機会があり、ふるさとかるたは、子どもたちに馴染んでいる。ふるさとかるた大会のシステムはよくできていると思う。ふるさとかるたの代わりに百人一首ということであれば、練習のために、学校や公民館、児童館に百人一首を配布してもらえると良いと思う。

【生涯学習課長】百人一首をきちんと指導してもらうのは難しいので、その代わりに、生涯学習課で五色百人一首を購入して各公民館に配置した。

【關委員】小学校で百人一首に取り組むことは可能か。

【審議監】ふるさとかるたは、場合によって複数人で取り札を囲んで遊んだりしているが、百人一首にはルールがあるので、2人1組でなければならない。私が校長だったときは、五色百人一首を何セットか購入し、2人1組で使っていた。学校で何セットか買っておけば、複数人でも使用することができる。

また、毎学期、学校で大会を開くことにしていたので、その大会に向けて子どもたちが百人一首を覚え、昼休みには教室に百人一首を広げて遊ぶ光景が見られた。強制はしなかったが、大会を設定したことで意欲的に楽しみながら取

り組んでいたと思う。

【關委員】演奏も同じだが、練習だけでは単調になってしまうが、発表会や大会があると、そこに向けて目標をもって頑張ろうという気になる。各学校で大会を開くというのもいいが、生涯学習課が大会を開いて、各学校から勝ち上がってきた子どもたちが切磋琢磨してくれると良いと思う。

【松谷委員】五色百人一首のことは初めて知ったが、色分けして少しずつ学んでいくという方法は良いと思う。少しずつ積み上げることで、子どもたちの意欲が掻き立てられる。

ふるさとかるたは、語呂が良く覚えやすい。五七五のリズムは子どもの頭に入りやすい。難しい言葉もあるが、子どもたちの語彙力の向上も期待できる。

【教育長】ふるさとかるたができた経緯はどうか。

【生涯学習課長】かなり以前に、読み札などを市民から募集して制作した。平成5年に人物編が完成し、平成6年に自然編、平成7年に観光編が完成した。様々な方が関わってできたものである。

【教育長】25年ぐらい前に、教育委員会がふるさとかるた編集委員会に依頼して作ったということである。きちんとした歴史があるかるたであり、その取り組みにも歴史的な経緯がある。

關委員の提案は、百人一首についても、何らかの形で子どもたちに浸透させることができれば良いのではないかということである。ふるさとかるた大会を百人一首大会に置き換えるという方法もあるし、他にも方法はあると思う。何かアイデアがあればお聞かせ願いたい。本日、結論が出れば良いが、出なければ少し時間をかけて検討したい。

【馬道委員】具体的な案はないが、各学校で大会を開くのは難しいと思う。学校の負担が大きい。各学校で五色百人一首を使うことに問題はないが、各学校で予選大会を開き、さらにどこかに集めて決戦大会を開くというのは難しい。ふるさとかるた大会のように、各公民館や各放課後子ども教室で予選大会を開くなど、何かを利用して開催したほうが良いと思う。

【關委員】放課後子ども教室は利用している子どももいれば、利用していない子どももいる。全員に平等ではないと思う。

【松谷委員】私の知人が福井県代表になって近江神宮の大会に参加し、その喜びを語ってくれた。伝統ある百人一首の大会を成立させることは難しいかもしれないが、学校単位で何かできると良いと思う。

【關委員】子どもたちが小学生のうちに、百人一首に触れずに過ごすのと、触れて遊んで、中学校の国語で学習するというのでは違うと思う。大会までは望まないにしても、小学生のうちに少しでも百人一首に触れてほしいと思う。

【馬道委員】前西川知事は百人一首の取り組みに力を入れていたので、各学校には大きな百人一首の札がある。学校によっては、低学年、中学年、高学年の発達段階に応じて覚えさせるなど、色々な取り組みを行っている。百人一首にま

まったく取り組んでいない学校はないと思う。

【**關委員**】ただ暗記しても、ずっと使わなければ残らないのではないか。遊びから入って、さらに上達したいと思う子は競技かるたに進んでもいい。遊びの中で覚えると、心に残り方がまったく違うので、かるた大会やかるたの取り合いが必要だと思う。

【**教育長**】この件については、もう少し時間をかけたいので、次回以降に検討を続けたい。事務局で何か良い案がないか検討願いたい。

【**關委員**】先日、成人式に参加して思ったのだが、せつかく300人近くの若者が集まってくれたのだから、式典やビンゴ大会、交流会だけではなく、市内で若者が企画している色々なイベントや市が若者を対象に実施している事業をPRする時間があっても良いと思った。例えば、2月に六呂師でランタンのイベントがあるが、若者に聞いても知らないと言う。全てのイベントでなくてもいいので、市外へ出ている若者が大野に帰ってみようかなと思えることをPRすると良いのではないかと思う。「自分たちの故郷には何もないと思っていたけれど、こんなことをしているのか。」と思ってもらえるようなイベントがあれば、成人式の場に出てきてもらいPRしてもらおうと良いと思う。

【**生涯学習課長**】時間の制約がある。お知らせについては、事前に各課から情報をもらっており、記念品の中に大野へ帰ろうの写真集と一緒に様々なイベントのチラシや商工会議所が作成している市内の会社を紹介する冊子「SEED」を入れている。

成人式の企画は実行委員会にお任せしているので、その中でこれだけの時間をくださいということは投げ掛けてみる。

【**關委員**】どんなに冊子を入れて配っても、若者はその冊子を取り出して見ることはほとんどないと思う。大野へ帰ろうの写真集も、私たちは素敵だと思ったが、知人からは、中身も見ないで袋のまま置いてあったという話を聞いた。そういう若者ばかりではないと思うが、令和の時代にチラシを配れば見てもらえるということはないと思う。それよりも、短い時間でもあそこの場所でPRした方が若者には届くのではないかと思う。

【**松谷委員**】昨年の秋、息子と一緒に公民館のイベントに参加し、和泉地区で化石を掘り、和泉郷土資料館を見学した。とても良い内容で感動した。学芸員の説明も分かりやすく、大人も子どもも楽しめた。しかし、観光客が非常に少なく、もっとPRできると良いと思った。

【**文化財課長**】恐らく化石調査隊というイベントだと思う。和泉郷土資料館には多くの貴重な資料があるので、文化財課としても多くの人に来ていただけるように努めていきたい。博物館運営協議会と化石保全活用計画推進委員会に、恐竜博物館や県観光連盟からも参画いただいているので、化石を保存するだけではなく、どのように活用するかということも併せて検討していきたい。

また、子ども会等で説明が必要なことがあれば、連絡をいただければ学芸員

を派遣するのでよろしく願います。

【松谷委員】勝山市の恐竜博物館には多くの観光客が訪れているので、少しでも大野に流れてもらえればと思う。

【文化財課長】恐竜博物館とも連携して誘客に取り組んでいきたい。

【教育長】1月の行事予定については、以上とする。

その他2)小中学校の卒業式について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】小中学校の卒業式については、以上とする。

次の内容には、個人情報が含まれるため、傍聴者の退出をお願いします。

——<傍聴者退室>——

【教育長】その他3)指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】指定学校変更許可については、以上とする。

## 【議事】

【教育長】議案第2号 大野市教育振興基金設置条例の一部を改正する条例案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第2号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第2号については、提案どおり承認する。

議案第4号 大野市史編さん委員会設置条例を廃止する条例案について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第4号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第4号については、提案どおり承認する。

議案第5号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について、事務局

の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第5号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第5号については、提案どおり承認する。

議案第6号 大野市結の故郷伝統文化認証審査会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第6号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第6号については、提案どおり承認する。

議案第7号 令和元年度大野市社会教育功労被表彰者の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第7号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第7号については、提案どおり承認する。

#### 【付議事項】

【教育長】付議事項2) 乾側小学校耐震対策に関するアンケートについて、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【關委員】回答しやすい内容になったと思う。アンケートの回収に各戸を訪問することで誠意が伝わると思う。

【教育長】乾側小学校耐震対策に関するアンケートについては、以上とする。

#### 【その他】

【教育長】 その他、何かあればお願いします。

【審議監】 3点報告する。1点目は中学生ダンスみこしパフォーマンスについてである。城まつり実行委員会において、令和2年度からみこしダンスパフォーマンスを実施しないことが決定された。

2点目は魅力ある学校づくり調査研究事業についてである。文部科学省から、本市において魅力ある学校づくり調査研究事業を実施することを決定したと連絡があった。陽明中学校区を核として不登校の未然防止に取り組む事業である。令和2年度と3年度の2年で実施する。

3点目はふくい優秀教職員についてである。令和元年度のふくい優秀教職員に上庄小学校の富田和代教諭が選ばれた。市内では過去5年間に3名しか選ばれていない栄誉ある賞である。1月29日に県庁で表彰を受ける。

【教育総務課長】 2月か3月に、市長と教育委員会が協議調整する総合教育会議の開催を予定している。来年度の教育方針についての協議を予定している。あらためて日程調整するのでよろしくお願いします。

【教育長】 その他については、以上とする。

#### 【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会1月定例会を閉会する。

午後5時終了

令和2年2月28日

---

(馬道委員)

---

(松谷委員)